夢を目標に変える

お問い合わせ
九州国際大学
〒805-8512　福岡県北九州市八幡東区平野1-6-1
TEL 093-671-8916　E-mail admission@kiu.ac.jp［入試・広報室］

GUIDE BOOK 2023

2023
KYUSHU
INTERNATIONAL
UNIVERSITY

夢を目標に変える



九州国際大学

法学部　法律学科
リスクマネジメントコース/キャリアコース

現代ビジネス学部
地域経済学科
経済コース / 経営コース / 地域づくりコース / 観光ビジネスコース / スポーツマネジメントコース

国際社会学科
英語コース / ハングルコース / 国際コース

九州国際大学

一人を育てる。
大きく育てる。

九国大は、全教職員が学生一人ひとりと
とことん向き合い、本気で関わっていきます。
建学以来の塾的精神で、すべての学生に
寄り添い、成長をうながし、見守っていきます。
そのために力を入れているのが、実践教育です。
自分の目で見て、自分の頭で考えて
自分の手足を使って、最後までやり遂げる。
「実践」で鍛えるから身につく、成長する。
4年間、やってきたことがキミをつくり、
やがて、それが一生使えるスキルになります。
キミの夢を目標に変える、九国大。
全学を挙げて、惜しみない
サポートとエールを送り続けます。

夢を目標に変えるKIU

CONTENTS

p.02 学長メッセージ
p.03 教育スタンダード
p.04 学部学科INDEX

SPECIAL FEATURES

p.06 ゼミで鍛える。成長する。九国大の実践教育
p.08 現場で学ぶゼミ活動
p.10 地域とつながる連携活動
p.12 国際人を育む海外体験
p.14 広がる学びのベース
p.15 夢を叶える就職支援

学部学科

p.16 法学部
p.18 法律学科
p.20 その"関心事"法学から考えてみませんか?
p.22 リスクマネジメントコース
p.23 キャリアコース
p.24 法律学科　在学生&卒業生インタビュー
p.25 法律学科　カリキュラム
p.26 現代ビジネス学部
p.28 地域経済学科　学びのプロセス
p.30 地域経済学科
p.31 経済コース
p.32 経営コース
p.33 地域づくりコース
p.34 観光ビジネスコース
p.35 スポーツマネジメントコース
p.36 地域経済学科　卒業生インタビュー
p.37 地域経済学科　カリキュラム
p.38 国際社会学科　学びのプロセス
p.40 国際社会学科
p.41 英語コース
p.42 ハングルコース
p.43 国際コース
p.44 国際社会学科　卒業生インタビュー
p.45 国際社会学科　カリキュラム

サポート

p.46 留学・国際交流
p.48 就職支援
p.50 資格取得支援/公務員支援システム
p.51 先輩たちの資格取得Q&A
p.52 修学支援
p.53 入学金・学費/奨学金制度
p.54 地域貢献

キャンパスライフ

p.56 キャンパスマップ
p.58 大学周辺&北九州マップ
p.60 クラブ&サークル
p.62 ライフスタイル
p.64 大学院/研究活動

2023年度入試情報

p.66 2023年度入試日程
p.67 総合型選抜
p.68 学校推薦型選抜
p.69 一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜
p.70 社会人入試・外国人留学生入試（指定校推薦入試含む）
p.71 過去の入試データ/2022年度志願者出身校
p.72 オープンキャンパス2022/進学相談会
p.73 資料・願書の入手方法

President Message

困難な時こそ経験と成長のチャンス。やる気のある学生たちよ、来たれ!!



九州国際大学 学長 西川 京子

コロナ禍による感染防止対策や自粛の流れが続いて、早二年が過ぎ去ろうとしています。世界を巻き込んだ異常な事態が続く中で、日本中を長い閉塞感が覆う中、3月、突然にウクライナに対するロシア軍の爆撃開始という事態が起こり、ヨーロッパを巻き込んだ混乱が続いております。世界の情勢が大変不安定になり、先行きの見えない、こうした状況下で、学生たちがどんな思いで、日々を過ごして来たのかと考えると、本当に胸が痛みます。

しかし、困難な時こそ、経験と成長のチャンスととらえて、学生たちは試行錯誤をくり返し、生き生きと学びの実践を、様々な分野で示してくれています。

例えば、国際社会学科の学生たちは、実施できなくなった海外研修の代わりに、海外の大学の先生たちとリモートによる個人単位の発音指導を直接受けることにより自信を深め、そのスキルを、地元の公立小学校低学年の英語の授業をサポートすることで小学生との交流を深め、学生たちの達成感につながるといった好事例も出ています。

本学は九州法学校としてスタートして90年余の伝統を誇る大学ですが、その中心にあるのが“塾的精神”という柱であり、その心は、師弟が深い信頼関係の下に切磋琢磨することで、学業達成もさることながら、学生たちの人間力の成長をめざしてきました。そのために、入学初年度からの少人数のゼミ制度を採用しています。又、硬式野球、サッカー、ウエイトリフティング、バドミントン等スポーツ活動も充実しており、学生たちの“夢を目標に変える”大学としての自負を持っております。やる気のある学生たちよ、来たれ!!

建学の精神

『本校ハ単ニ法律及ビ経済ノ知識ヲ授ケルバカリデナク、塾的精神ニ依リ、相互ニ心的鍛錬ヲナシ、以ッテ誠実、有為ナル人材ヲ養成スル』

大学の教育理念

(1)本学は、建学の精神に掲げられた「塾的精神」に基づいた教育を実践する。塾的精神の要は、人格を介した信頼関係にあり、教員、学生、職員相互の信頼関係の土台の上に、一人ひとりを大きく育てる教育を行う。
(2)本学は、地域社会及び国際社会で信頼される品性高き人材の育成を目標とする。北九州に根ざし、多様な価値観が存在する国際社会に対する理解力を高め、地球の未来を見据えつつ、学ぶ姿勢を生涯貫く人材を育成する。
(3)本学は、基礎的能力を備え、理論・実践両面に明るい人材を育成する。社会を透視できる理論の学習と共に、演習・実習を積極的に行い、人間社会と自然環境に共感し、能動的な働きかけができる人材の育成に力を注ぐ。

沿　革

■九州法学校時代　1930年～1940年
昭和5年4月　九州法学校開設
■九州専門学校時代　1940年～1944年
昭和15年　九州専門学校設立
■戸畑専門学校時代　1947年～1949年
昭和22年　戸畑専門学校設立
■八幡専門学校時代　1949年～1950年
昭和24年　八幡専門学校に改称
■八幡大学時代　1950年～1989年
昭和25年　八幡大学設立
法学部第一部・第二部設置
昭和26年　法学部を法経学部に改称
経営経済学科を増設
昭和33年　付属高校(男子部)開設
昭和38年　付属高校(女子部)開設

■九州国際大学時代　1989年～
平成元年　九州国際大学に校名変更
国際商学部を平野キャンパスに設置
平成 6年　法経学部を法学部と経済学部に改組
平成 8年　大学院法学研究科(修士課程)を設置
平成11年　枝光キャンパスと平野キャンパスを統合
「新キャンパス」誕生
平成12年　平野キャンパス完成(創立50周年)
付属中学校・高等学校開設
平成13年　大学院企業政策研究科(修士課程)を設置
平成17年　国際商学部を国際関係学部に改組
平成22年　付属高校男子部・女子部を統合
平成25年　地域連携センターを設置
平成26年　基礎教育センターを設置
平成29年　現代ビジネス学部設置

九国大の教育スタンダード

圧倒的に手厚いサポートと実践的な学び。4年間で必ず成長させる仕組みがあります。

1年次 ［新入生ガイダンス］フレッシャーズ・ミーティング

2年次
- 法学部 法律学科 リスクマネジメントコース／キャリアコース ※希望者のみのコースとなります。
- 現代ビジネス学部 地域経済学科 経済コース／経営コース／地域づくりコース／観光ビジネスコース／スポーツマネジメントコース
- 現代ビジネス学部 国際社会学科 英語コース／ハングルコース／国際コース ※コースは2年次からスタートします。

3年次

4年次

初年次から安心のサポート

入学前教育	合格した学生は入学前にインターネットを活用したeラーニングによる学習で、学びの準備を進めます。	52ページ
初年次教育	大学の学びや生活に早く慣れるため、入門セミナーやアカデミックスキルなどの初年次教育を導入しています。	52ページ
1年次からのゼミ履修	ゼミは学生が主体的に学ぶ場。1年次から全員が入門セミナーに所属し、ゼミでの学びの基本やスキルを身につけます。	52ページ
基礎教育センター	学生の理解度や目標に合わせて教材を選択。きめ細やかな指導で、就職試験や資格取得にもつながる基礎力を育てます。	52ページ
学修生活アドバイザー	基礎教育センターに常駐し、勉強はもちろん、大学生活での様々な悩みに対応。九国大生の頼れる味方です。	14ページ 52ページ
学生アシスタント（SA）	ゼミに同席し、活動を手助けしてくれる先輩。グループワークや資料制作などをサポートしてくれます。	52ページ
アクティブラーニング	現地調査やグループワークを取り入れた“行動を伴う学び”。論理的な思考や実践力、コミュニケーション力を育てます。	
課題解決型学習（PBL）	実際に地域の具体的な課題にアプローチし、解決の方策を探求していく学習。生きた学びを実践しています。	
担任制度	ゼミの担当教員が担任となり、学生をしっかりサポート。学びや進路、生活の相談にも答えます。	

卒業まで手厚くサポート

交換留学制度	4か国、地域11校で交換留学を実施。留学先で取得した単位は本学で認定されるので、4年間での卒業が可能になります。 〈韓国〉東亜大学校、漢陽大学校、高麗大学校、雲山大学校、釜山外国語大学校、順天大学校 〈中国〉東北財経大学、遼寧大学 〈台湾〉南開科技大学、国立高雄餐旅大学 〈インドネシア〉インドネシア大学	46ページ
公務員支援システム	2年次から採用試験対策をスタート。独自の講義プランなどにより、高い合格実績を誇っています。 1.リーズナブルな受講料 2.合格者へのキャッシュバック 3.積み上げ式勉強法 4.欠席フォロー	50ページ
キャリア支援室	優良企業との太いパイプを生かして実践的な進路指導を展開。学生一人ひとりを見つめた手厚いサポートが魅力です。 1年次▶ 自己発見・就業意欲の向上 2年次▶ 職業理解の向上 3年次▶ 実践的な就活スキルの獲得 4年次▶ 効果的な就職活動	48ページ
エクステンションセンター・資格取得	無駄のないシステムと確かなサポートで、学内で効率的に資格取得がめざせます。 独自のカリキュラム／経験豊富な講師陣／時間の有効活用／受講料が安い	50ページ

□スポーツ指導者受験資格の取得　□教員免許状の取得

九国大の奨学金制度

成績だけでなく、人物も重視！

学術奨学金 橘 TACHIBANA 奨学金

授業料100%（採用予定人数 7名）免除型［年間］
授業料50%（採用予定人数 16名）免除型［年間］

選抜試験の成績に併せて人物重視の選抜を行い、対象者は授業料を100%または50%免除します。
※在学中は勉学に励むだけでなく、大学行事の活動にも参加していただくことが条件となります。

試験区分　一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜
選考基準　選抜試験の成績並びにエントリーシートによる総合評価

学業意欲があり本学の行事活動を通じて成長することを望む学生を応援します！



53ページ

2023 学部学科 INDEX

KYUSHU INTERNATIONAL UNIVERSITY

時代のニーズに応える2学部3学科10コース。
細分化されたコース設定が、希望する未来への道を開きます。
ここに用意されているのは、社会で役立つ実践的な学び。
地域で、世界で、活躍するためのベースをしっかりと身につけることができます。

≪学校法人九州国際大学のSDGs 達成に向けた取組方針≫
本法人は、地域密着型の総合学園として、その特色を活かし、地域をフィールドとした調査・研究・学修等の諸活動を通じて、地域との連携を深め、地域に必要とされる学園となるために、役員・教職員・学生・生徒が一丸となってSDGsの取組を推進していきます。

北九州SDGs

法学部 [法律学科]

興味や関心
- □ 法曹関係の仕事に就きたい
- □ 地域の役に立つ仕事に就きたい
- □ 警察官、消防士、公務員になりたい
- □ 法律の専門家になりたい
- □ 将来、独立開業したい
- □ 会社組織を運営したい

▷リスクマネジメントコース
▷キャリアコース
※希望者のみのコースとなります。

学びのポイント

法律を学ぶことは、法の背景を知り、その考え方を知ること。それは、論理的思考力や課題解決力、協働力を養うことにつながります。これらの能力が、いま、公務員や会社員をはじめ、あらゆる職業で求められているのです。社会で役立つスキルを身につけ、未来を生きるチカラに変える。それが、法律学科の学びです。

KEYWORD

課題解決型授業	理論と実践
協働力	論理的思考

取得できる資格

取得可能な資格
- ○高等学校教諭一種免許（公民）
- ○コーチングアシスタント（受験資格）
- ○ジュニアスポーツ指導員（受験資格）
- ○トレーニング指導者（受験資格）

学部で取得を支援している資格
- □司法書士　□行政書士
- □社会保険労務士　□マンション管理士
- □宅地建物取引士　□管理業務主任者
- □知的財産管理技能士
- □中小企業診断士
- □ファイナンシャル・プランニング技能士
- □賃金業務取扱主任者
- □ビジネス実務法務検定　□法学検定

めざせる将来の進路

- □法曹（裁判官、検察官、弁護士）
- □公務員（警察官、消防士、刑務官、自衛官、市役所職員）
- □士業（不動産鑑定士、司法書士、行政書士、宅地建物取引士、税理士）
- □不動産業界
- □卸売・小売業界
- □運輸業界
- □サービス業界
- □製造業界
- □起業
- □高等学校教諭（公民）
- □大学院進学
- □国税専門官　など

18 ページ

現代ビジネス学部 [地域経済学科]

興味や関心
- □ ビジネスの現場で活躍したい
- □ 地域の発展に貢献したい
- □ 経営のノウハウを知りたい
- □ 起業したい
- □ 観光業界で働きたい
- □ 教員になりたい

▷経済コース
▷経営コース
▷地域づくりコース
▷観光ビジネスコース
▷スポーツマネジメントコース
※コースは2年次からスタートします。

学びのポイント

地域創生。これを進めるためには、地域社会の活力を支えている経済と経営の知識が重要です。地域経済学科では、経済学や経営学の基礎に加えて、地域が抱える課題を分析し、その解決に導く能力を養成。目的に合わせて選べる5つのコースで、地域社会の即戦力をめざします。

KEYWORD

グローバル&ローカル	課題解決力
グループワーク	地域連携

取得できる資格

取得可能な資格
- ○高等学校教諭一種免許（公民）
- ○コーチングアシスタント（受験資格）
- ○ジュニアスポーツ指導員（受験資格）
- ○トレーニング指導者（受験資格）

学部で取得を支援している資格
- □日商簿記検定
- □ファイナンシャル・プランニング技能士
- □宅地建物取引士
- □サービス介助士
- □日本漢字能力検定
- □日経TEST
- □経営学検定
- □統計検定

めざせる将来の進路

- □金融関係（銀行・証券会社）
- □流通関係企業
- □税理士事務所
- □公務員（行政・警察官）
- □NPO
- □ツアープランナー
- □ベンチャー企業プランナー
- □ランドオペレーター
- □スポーツ関連産業
- □スポーツの指導者
- □イベント企画会社
- □高等学校教諭（公民）
- □外資系企業、商社、通訳
- □大学院進学　など

28 ページ

現代ビジネス学部 [国際社会学科]

興味や関心
- □ 異文化社会に興味がある
- □ ベンチャー企業を起こしたい
- □ 外国語を学びたい
- □ 海外と関わりのある仕事がしたい
- □ 通訳や添乗員になりたい
- □ 英語教員になりたい

▷英語コース
▷ハングルコース
▷国際コース
※コースは2年次からスタートします。
※海外実習は必修です。

学びのポイント

社会の様々な分野でグローバル化が進むいま、語学力や国際教養は、ビジネスシーン必須のスキルといえます。国際社会学科は、これらの能力を身につける科目に異文化理解や国際協力の体験プログラムを加えてカリキュラムを構築。世界でも地域でも活躍できる次代のビジネスパーソンの育成をめざしています。

KEYWORD

異文化理解	英語・アジア言語
海外体験	国際教養

取得できる資格

取得可能な資格
- ○中学校教諭一種免許（英語）
- ○高等学校教諭一種免許（英語）
- ○コーチングアシスタント（受験資格）
- ○ジュニアスポーツ指導員（受験資格）
- ○トレーニング指導者（受験資格）

学部で取得を支援している資格
- □TOEIC®　□TOEFL®
- □実用英語技能検定
- □ハングル能力検定
- □韓国語能力試験　□中国語検定
- □インドネシア語技能検定
- □旅行業務取扱管理者（国内／総合）
- □通関士　□サービス介助士

めざせる将来の進路

- □金融関係（銀行・証券会社）
- □NPO、NGO
- □翻訳・通訳者
- □商社
- □観光業
- □公務員（行政・警察官）
- □旅行会社
- □航空業界
- □外資系企業
- □韓国語教師
- □中学校教諭（英語）
- □高等学校教諭（英語）
- □大学院進学　など

38 ページ

大学院 [大学院法学研究科]

大学の学部を卒業後、さらに高度な法学の世界を探求するステージ。法学部出身でなくても、また社会人であっても修学できます。1学年10人という少人数制で、院生の経歴も個性も様々。それぞれの資質を考慮し、個別の相談にも応じながら修士課程の修了をめざします。

修了後の進路
- □大学院（博士課程）進学
- □各種資格取得支援
- □税理士試験一部科目免除
- □公務員
- □企業就職　など

64 ページ

※定員や選考基準などにより、希望のゼミに入れない場合があります。　※留学および海外実習については、社会情勢により実施できない場合があります。

九国大のゼミ
ほんの一例

ゼミで鍛える。成長する。九国大の実践教育



九国大では、幅広いジャンルのゼミが開講されています。「面白そう!」「やってみたい!」と思ったら、ぜひチェックしてみてください。

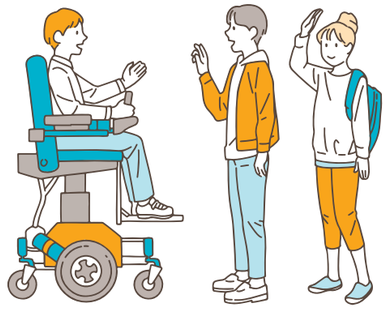
※定員や選考基準などにより、希望のゼミに入れない場合があります。

01. 車いすユーザーに新しい旅のカタチを提案

車いすユーザーのためのオンライン&リアルツアー「JOY TRIP」の企画立案に取り組んでいます。昇降式電動車いすに乗った車いすユーザーが、健常者と同じ目線で北九州を散策する様子をオンラインで配信。車いすユーザーとともにキャンプにも挑戦する予定です。

くわしくはp.34へ

現代ビジネス学部 地域経済学科
福島ゼミ



02. コロナに負けない! スポーツで地域貢献

現代ビジネス学部 地域経済学科
木下ゼミ

くわしくはp.35へ



コロナ禍でもスポーツを楽しめる環境づくりに取り組んでいます。サッカーでは個人のスキルアップをサポート。大学界隈の歩道を快適にウォーキングできるよう、北九州市認定の「道路サポーター」として清掃活動や花の植え付けも行っています。

03. 被告人竹取の翁は無罪? 有罪?模擬裁判でジャッジ!

法学部 法律学科
鈴木ゼミ



実は竹取の翁は誘拐犯だった?かぐや姫を竹藪から連れ去った目的は?求婚者の証言は?毎年、童話や歴史上の人物を題材に、法的争点を織り交ぜた台本を作ります。ゼミ生が裁判官、被告人、証人などにも扮する、オープンキャンパスの人気企画です。

04. 世界を考えるためには、まず地域から

現代ビジネス学部 地域経済学科
大津ゼミ



くわしくはp.31へ

北九州市における多文化共生へ経済的な側面からアプローチします。北九州市によるボランティアを通じて小倉城竹あかりや関門海峡キャンドルナイトなどにも参画。世界を考えるためには地域からをモットーに、実践的な学びを深めています。

05. 英語は、自分の目標を達成するためのツール

現代ビジネス学部 国際社会学科
ケンプゼミ



くわしくはp.41へ

「英語は自分の目標を達成するためのツールとして学ぶことが最善」というのがゼミのモットー。そのため、クラスでのディスカッションやゼミでのプレゼンはすべて英語で行います。ハロウィンや大学祭などのイベントにも積極的に参加しています。

06. フェアトレードの実践を通じた貴重な「学び」の場

「フェアトレード」の学びと実践が樋口ゼミの目標です。世界の貧困問題やSDGsの取り組みについて、より多くの人に関心を持ってもらえるよう、門司港レトロ地区のフリーマーケットで、フェアトレードのコーヒーやチョコレートを販売する活動を行っています。

くわしくはp.43へ

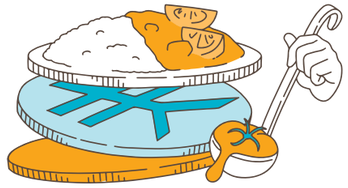
現代ビジネス学部 国際社会学科
樋口ゼミ



07. 組織運営を通して事業活動ができる!

法学部 法律学科
櫻井ゼミ

くわしくはp.23へ



農園と協同して、地元特産物を使った大学オリジナルレトルトカレーを製造・販売。また、就活情報を収集加工して、在学生に提供。このように学生が、学んだ法律を活かして組織を運営し、様々な事業活動に取り組んでいます。

08. 子どもたちを犯罪から守る地域安全マップ活動

くわしくはp.08へ

法学部 法律学科
姜ゼミ

地域の小学生たちに安全な場所と危険な場所を見分ける能力を身につけさせ、犯罪に遭わないようにするための取り組みです。社会の多様な人々と協働することで、課題解決力や主体性、協調性などが培われます。



09. 卒業記念品プロジェクトに挑戦!

くわしくはp.32へ

現代ビジネス学部 地域経済学科
田尻ゼミ

卒業生に贈る記念品（カードケース）づくりを通して、コスト管理や社会問題の解決方法を探るゼミ活動です。生地に小倉織を使用し、地元の特産品をPRするとともに、障がい者の方に製作を委託することで障がい者雇用の促進もめざしています。



10. 韓国の文化や習慣に触れながら総合的に学ぶ

現代ビジネス学部 国際社会学科
呉ゼミ



くわしくはp.42へ

ネイティブの呉先生が、韓国語の基礎からじっくり指導。リアルな韓国の文化や習慣に触れながら総合的に学べるゼミです。韓国語のスピーチコンテストや韓国への留学、海外体験など、身につけた韓国語を実践する機会が多いのも魅力です。

11. 国境を超えることで、心のボーダーラインと向き合う

法学部 法律学科　花松ゼミ



くわしくはp.20へ

自分と他者、グループの内と外というように、人は無意識のうちにボーダーラインを引きがちです。国境で分けられた長崎県対馬市と韓国の釜山を行き来しながら、国境近くに住む人々の暮らしと心のボーダーラインに政治学の観点から迫ります。

12. こんなことが裁判に!? 様々な民法判例を学びます。

法学部 法律学科
菅尾ゼミ

定番の重要判例に加え、興味をひくテーマを幅広くピックアップ! 試合中の怪我をめぐるサッカー選手同士の裁判や、ファールボールで怪我をした観客とプロ野球団の裁判も。実際の事件を扱うからこそ、生きた法を学べます。



13.

現代ビジネス学部　地域経済学科

くわしくはp.33へ



栗畑ゼミ

地域活動の舞台裏からバックアップ!

イベントなどのお手伝いだけではなく、企画や実行に向けた会議など舞台裏からしっかり関わっていくゼミです。2021年度は、地域のお祭りにコネクションづくりを目的とした交流カフェを出店。企業やNPOの方から連携のお話が続々と集まっています。

三輪ゼミ

八幡のまちのスポットを本でつなぐ

地域の図書館と連携して、八幡の魅力スポットと、その場所に関係するお薦め本紹介を組み合わせた八幡のまち歩きマップを作成。コロナ禍で中止となった八幡駅前の歩道活用企画も、実現に向けて着々と準備を進めています。



14. 法律の勉強を生かしてイベント企画にチャレンジ!

法学部 法律学科
藤野ゼミ

くわしくはp.20へ



法律は知識と「考え方」を学ぶ学問です。それはつまり、課題に関係する事実を整理して正しく解決することであり、実社会でも使える技術です。そこで、ゼミでは商店街でのイベントの企画という課題を通して、法学の「考え方」を実践的に生かしています。

KIUでやってみた! 01 SPECIAL FEATURES

現場で学ぶゼミ活動

「どうしよう?」の連続が、「やってやろう!」に変わった。

Q ゼミではどんなことに取り組みましたか?

岡部: 3年次の時にリスクマネジメントコースの姜ゼミに所属し、「地域安全マップ活動」に取り組みました。地域の小学生に安全な場所と危険な場所の見分け方を知ってもらい、犯罪に遭わないようにするための活動で、私はリーダーを務めました。

上奥: 僕と今吉さんは副リーダーを担当しました。小学生たちと一緒に校区を歩いて安全な場所や危険な場所を探してマップを作成し、小学生にも理解してもらえるようにプレゼンすることが活動の中心です。警察や行政の方々と協働しながら実践的に学ぶゼミで、もう12年以上も続く息の長い活動です。



Q ゼミで苦労したことは? どのように克服しましたか?

今吉: 活動は企画から準備、実行まで学生たちで行わなければならず、最初は「どうしよう?」の連続でした。私は副リーダーなのに的確な指示が出せなくて…。そこで、状況を俯瞰でとらえ、今の自分ができることを考えるように心がけました。すると、やるべきことが見えてくるように。視野が広がったのだと思います。

上奥: 僕も最初は手探りの状態でした。なかでもてこずったのがマップに入れる写真選びです。写真の中には見ただけでは安全か危険か判断できないものがあり、選択するのに苦労しました。物事をわかりやすく正確に伝えることは大変な作業だと実感しました。

岡部: 私もそれを痛感しました。たとえば安全な場所、危険な場所を伝える場合、「明るいから安全」「暗いから危険」とは限らないので、これらの言葉はNGワードです。けれど他の言葉で表現するとなると…。行き詰まった時はゼミの4年生に意見を求めることもありました。



上奥: 3年生と4年生の交流が活発なのも姜ゼミの特長だと思います。マップづくりを経験している4年生からのアドバイスは参考になるし、先輩たちよりもいいものをつくりたいと士気も上がります。

岡部: 姜先生はあくまでも見守り役。でも、私たちが壁にぶつかった時はさりげなく方向性を示してくださいました。また、見えないところで活動をサポートしてくださっていたことを思うと、感謝しかありません。

Q ゼミで身についた力は? 成長を感じることは?

岡部: 私はどちらかというと自分の意見を押し通す傾向がありましたが、それではリーダーは務まらないことに気づきました。みんなの声に耳を傾けながらチームをまとめられるようになったと思います。

上奥: 人前で発表する機会が多くあり、自分の考えを堂々と発信できるようになりました。この力は、就活でも役立っています。

今吉: 学生が主体となって学びを深めるゼミは、高校までの受動的な学びとは全然違います。失敗することもあったけれど、岡部さんや上奥さんに助けられながら乗り越えることができました。



Q 将来の夢について聞かせてください。

今吉: 子どもが好きなので、公務員、民間にこだわらず地域の子どもたちの安全や成長をサポートできる仕事に就くのが夢です。

岡部: 私は警察官志望です。学んできた犯罪予防の理論を活かし、困った状況になる前に手を差し伸べることができる警察官になりたいと思っています。

上奥: 僕も公務員をめざしています。姜ゼミは公務員志望者が多く、公務員試験対策などの情報を共有しながらお互いに切磋琢磨できる環境が整っています。官民を問わず、社会人に求められる課題解決力やコミュニケーション力を磨きたい人にもイチ推しのゼミです。

リスクマネジメントコースの詳細は22ページへ





九国大伝統のゼミ

KIU SEMINAR 1 **1年次から全員が履修**

1年次の「入門セミナー」で、資料の調べ方やレポートの作成法などゼミ学習に欠かせないスキルをしっかり身につけます。その後、2年次以降の専門演習へとステップアップしていきます。

KIU SEMINAR 2 **コミュニケーション力を育む**

ゼミはグループワークが中心です。人の話を聞いたうえで自分の意見を深め、協働しながらそれをまとめあげて発表する。コミュニケーション力とともに「読む力」「聴く力」も高まります。

KIU SEMINAR 3 **積極性を育む少人数制**

ゼミのクラスは先生の目が届きやすい15人前後。つねに情報共有をすることで仲間との絆が育まれます。ともに頑張っていこうという学習意欲を高め、大学での居場所づくりにも役立ちます。

KIU SEMINAR 4 **実社会がフィールド**

実践的な学びが多いことも九国大のゼミの特長。多様な人と協働しながら課題を解決することで、「考え抜く力」「チームで働く力」「前に踏み出す力」といった社会人基礎力が培われます。



副リーダーの2人がチームのバランサー役となって支えてくれました。私1人じゃまとめられなかったと思います。

法学部
法律学科4年
岡部 桃佳さん
福岡県
八幡高等学校出身



ゼミ活動では人前で発表する機会が多くあり、場数を踏むうちに自分の考えを堂々と発信できるようになりました。

法学部
法律学科4年
上奥 徹朗さん
福岡県
嘉穂東高等学校出身



目の前の状況を俯瞰でとらえ、今の自分ができることを考える。すると、視野が広がり、やるべきことが見えてきました。

法学部
法律学科4年
今吉 温佳さん
福岡県
門司学園高等学校出身

KIUでやってみた! 02 SPECIAL FEATURES

地域とつながる連携活動

地域の大学だからこそ、できる防災活動が見えてきた。

地域防災リーダー育成プロジェクト

Q 地域防災リーダー育成プロジェクトとはどのようなものですか?

古賀: このところの災害規模の大型化を受け、地域の防災組織を立ち上げ、機能させることが喫緊の課題となっています。その一方、地域における大学の拠点性を勘案すれば、学生が防災士として活動することの意義には大きいものがあります。このプロジェクトでは、単に防災士資格の取得だけでなく、個別目標を設定して具体行動を開始するところまでをミッションにしています。この過程を通じて即戦力としての防災リーダーを育成し、もって地域貢献をめざすものです。



▲ダンスで正解・ちびっこ防災クイズ

Q どうしてプロジェクトに加入したのですか?

松原: ゼミの指導教員である村上先生に誘われたのがきっかけです。先生が地域防災リーダー育成プロジェクトの顧問で、先輩方が活躍されている話を聞くうちに入りたいと思うようになりました。僕の地元は下関市です。毎日のように通える距離ですが、防災対応で意識すべき地域性はかなり異なります。防災活動には些細なことが明暗を分けるシビアな面があり、そのようなことをプロジェクトで学べるなら、地元にも貢献できるのではないかと考えています。

古賀: このプロジェクトでは「ひとり1ネタ」が合言葉になっています。実際には複数のメンバーで取り組むことも多いのですが、基本は、自分の担当する活動項目はひとりで完結させるという方針です。このことを先輩から聞いたとき、とても興味がわきました。防災活動が初めての僕でも、きっと何かができると感じたからです。

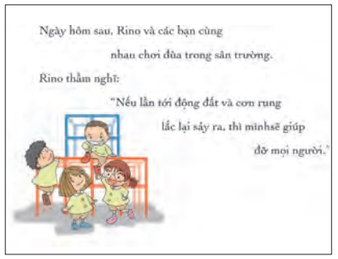
Q 留学生が地域の防災活動に関わることにはどのような意味がありますか?

タオ: 留学生であろうと旅行者であろうと、いざという時にこの地域に滞在していれば、みな地域防災の対象者です。そして留学生の多くは、言葉やコミュニケーション能力の面から、高齢者や障がい者と同様に「災害弱者」として捉えられます。私の母国であるベトナムには地震がありません。私自身、震度3クラスの地震に見舞われたら、足がすくんで動けないでしょう。このような認識から、私なりに防災活動をお手伝いしたいと考えています。



▲学内で実施した「留学生向け防災講習会」

Q 今みなさんが取り組んでいる「ぼうさい絵本」について教えてください。



▲ベトナム語版「ぼうさい絵本」の1コマ

古賀: 幼稚園児や小学校低学年の児童に、身近な防災知識と、いわゆる「共助」の大切さを伝えたくて、絵本の作成を思いつきました。シナリオがほぼ書き上がり、今は体裁を検討しているところです。完成したら、それで終わりではありません。肝心なのは、近隣の幼稚園などを読み聞かせのために巡回訪問することだと思っています。「子どもさん ⇒ おうちの方」という流れで防災意識が広がることが何より重要です。

Q 今後の活動の予定はどのようになっていますか?

松原: ぼうさい絵本と並行して、先輩のミッションである「ちびっこハザードマップ」を手伝っています。まだくわしいことをお話しできる段階ではないのですが、大掛かりなイベントとセットにするイメージを考えています。僕自身、卒業後は企画力や発想力を求められる職種を希望しており、就活でアピールできるような取り組みにしていくつもりです。

タオ: 昨年の暮れ、プロジェクトでは恒例の「ベトナム人留学生向け防災講習会」を開催したのですが、スタッフとして準備・運営にあたったほか、当日は通訳係を任されました。線状降水帯や活断層などの専門用語は、丁寧に訳さなければまず伝わりません。事前の準備は少し面倒でしたが、達成感も大きかったです。講師をお願いした八幡東消防署のみなさんとはその後も交流が続いていて、次回は中国人留学生を対象にしようかと話しています。

地域貢献の詳細は54ページへ

KIU TOPICS

ぼうさい絵本の読み聞かせ会を開催



令和4年3月20日、黒崎サテライトキャンパスで、ベトナム人親子を対象にした「ぼうさい絵本の読み聞かせ会」を開催しました。参加者は北九州市在住のベトナム人親子15名（子ども8名・親7名）で、北九州ベトナム人協会のタ・ミン・トゥー理事長の呼びかけにより実現したものです。当日のメニューは、①ぼうさい絵本の読み聞かせ、②地震を想定した避難訓練、③お菓子を詰めた防災ポシェットの作成、そして残り時間で保護者との意見交換を行いました。

プロジェクトでは絵本を通じた「共助意識の啓発」に取組んでいますが、今回はその前段として同内容の紙芝居を作成し、先行的に読み聞かせを実演しました。紙芝居にはベトナム語版と日本語版を用意し、参加者の様子を確かめながら使い分けています。避難訓練では、スマートフォンの緊急地震速報を受け、机の下に入って身を伏せる初期対応を繰り返し行いました。また、防災ポシェットについては、以前にプロジェクトが『一般社団法人おいしい防災塾』の指導を受けたことがあり、ここではそのアイディアをお借りしました。今回はコロナ禍のため、参加者を少数に限定しての開催となりましたが、プロジェクトとしても、この方式による実施に手ごたえを感じたところです。

防災士とは?

社会の様々な場所で減災ならびに防災力向上の活動に取り組み、また、そのための十分な意識・知識・技能を有するエキスパートのこと。NPO法人日本防災士機構が認定する資格である。このプロジェクトに加入したら、早い段階で認定を受けることが要件となっている。



KIUでやってみた! 03 SPECIAL FEATURES

国際人を育む海外体験

圧倒的異文化の毎日が、強いメンタルを育んでくれた。

Q 留学したいと思ったきっかけは?

阿南：小学生の時、カナダに住む親戚を訪ねたことがきっかけです。日本と異なる文化や生活習慣のすべてが刺激的でした。大学では必ず留学しようと決め、海外交流が充実している九国大に入学しました。

福西：阿南さんは1年次の頃から留学したいと自ら申し出ていたので、よく覚えています。ただし英語力は、ほとんどゼロと言っていいレベルでした。



阿南：恥ずかしながら留学前に受けたTOEIC®は手も足も出ず、ほとんど勘で答案用紙を埋めたような状況でしたが、留学への夢はあきらめきれませんでした。

Q 実際に留学していかがでしたか?

阿南：2年次の5月から3年次の3月にかけてフィリピンのシリマン大学に留学しました。行けば何とかなるだろうと半ば勢いで留学したものの、現実はまさにサバイバル。まず言葉がわからない、通じない。文化も常識も日本とはあまりにも異なることに戸惑いましたが、これも海外体験の面白さだと思いなおすことで、逆に違いを見つけて楽しめるようになりました。とはいえ、何をするにしてもイレギュラーな出来事の連続。さすがに気持ちが落ち込んでいた頃、福西先生が陣中見舞いに来てくださったので心強かったです。

福西：フィリピンに限らず、学生たちの留学先にはできるだけ様子を見に行くようにしています。とくにシリマン大学は首都のマニラから遠く、英語圏ながら現地の言語が飛び交う圧倒的異文化の地なんですね。欧米諸国への留学に比べると勝手が違う局面に遭遇することもあったと思います。ただ、勉強に関しては非常に教育熱心な大学で、学生のやる気に柔軟に対応してくれる大学です。東南アジア最古の大学であることからアジア諸国からの留学生が多く、今のアジアのリアルな息吹を感じながら学ぶには最適な環境が整っています。

阿南：学生の学びに対する熱量が日本と比べものにならないほど高くてびっくりしました。教室の席は一番前から埋まっていき、グループ・ワークもプレゼンも真剣勝負のぶつかり合い。ここにいる学生とともにアジアの未来を担っていくことを考えると、これはうかうかしていられないと危機感を感じるほどでした。





Q 留学で学んだこと、身についた力は?

阿南：一番は英語力です。単語を覚えるために、とにかく人と話すように心がけました。大学のイベントに参加したり、フィリピンのサッカーチームに混ぜてもらって試合をしたり。会話の中で知らない単語が出てきたら、そのつどアプリで調べて自分なりに消化して次の会話で使ってみる。そうやってインプットとアウトプットをくり返すことで相手の言っていることがわかるようになり、自分の言いたいことも伝えられるようになりました。

Q 今後の夢、将来の目標を聞かせてください。

阿南：直面した問題をひとつずつクリアにしていくことで課題解決力が身についたと思います。就活でもその点をアピールし、志望していた証券会社に就職することができました。経験を積みながら、ゆくゆくはアメリカの大学院で経営学修士（MBA）の資格を取得したいと考えています。

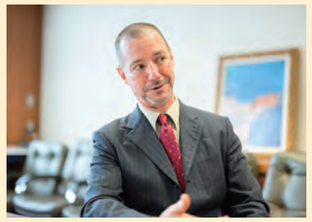
福西：就職をゴールととらえるのではなく、その先のキャリアまで見据えることができるようになった。本当に成長しましたね。留学は語学の上達だけでなく、どんな状況に置かれてもたくましく生きる力を養う絶好の機会です。むしろそっちの方が重要かもしれません。

阿南：英語力がほぼゼロだった僕でもここまで成長することができました。自分を変えたい人、メンタルを鍛えたい人は勇気を出して世界へ飛び込んでみてください。

留学・国際交流の詳細は 46ページへ

KIU TOPICS

日本古来の武道を英語でレクチャー。地域との交流の場にも!



評価されたユニークな取り組み

2021年12月、合気道同好会のコーチ兼部長である現代ビジネス学部国際社会学科のJ・ウィリアムズ先生が、『UNIVAS AWARDS 2020-21』において「コーチ・オブ・ザ・イヤー」を受賞！ネイティブの先生が英語で合気道を指導するユニークな取り組みが評価されました。

武道を通じて礼節や志が身につく

武道を通じて礼節や志を身につけてほしいと話すJ・ウィリアムズ先生。部員たちと英語でコミュニケーションをとりながら丁寧な指導を行っています。まだ創部4年ですが、大半の部員が級を取得するほど腕を上げています。

小・中学生を対象に体験会を実施

合気道同好会は学外へも活動の輪を広げています。「英語で合気道」もそのひとつ。合気道に少しでも興味を持ってもらえるよう、地域の小・中学生を対象に体験会を実施。地域の交流の場としても役立っています。





国際センター長
福西 和幸教授

岩井コスモ証券㈱ 入社
現代ビジネス学部
地域経済学科2022年卒業
阿南 誠悟さん
福岡県 星琳高等学校出身

KIUでやってみた! 04 SPECIAL FEATURES

広がる学びのベース

活動拠点と先生方のサポートで大きな一歩を踏み出せた!

Q 基礎教育センターで取り組んだ新しい試みとは?

松井:国際社会学科の宮武ゼミから、前年度に実施したハロウィンイベントを2021年度は、さらにスケールアップして行いたいという相談がありました。大学や地域を巻き込んだ大がかりなイベントとなると、それなりの準備や作業を行うスペースが必要です。そこで、基礎教育センターを活動の拠点として使ってもらい、私もイベントのサポートをさせてもらうことになりました。

高倉:僕が3年次生の時でイベントリーダーを務めました。2・3年次生が合同でみっちり活動に取り組むのは初めての経験。髙橋さんが僕とゼミ生の間に立って、情報伝達などを引き受けてくれたのでずいぶん助かりました。

髙橋:準備期間が1ヵ月くらいしかなく、果たして本当に実現できるのか心配になるほど忙しかったです。土日返上で作業に没頭し、無我夢中で走り抜けました。

Q 取り組んだイベントについて教えてください。

松井:せっかく大々的なイベントを行うのだから学生が主体となり、実践的な学びの場として役立ててほしいと思っていましたが、フタを開けてみると、アイデアがどんどん出てくる、企画書をつくって自ら交渉に出かけていく…。みんなとても意欲的だったので驚きました。

高倉:スタードーム(竹を星型に組んだオブジェ)点灯式、ジャックオーランタン(かぼちゃの中身をくり抜いたランタン)や映える撮影スポットづくり、ゼミ対抗仮装大会、祇園町商店街でのスタンプラリー…。ちょっと欲張り過ぎましたかね(笑)。

髙橋:宮武ゼミでは、近隣の花尾小学校で正しい英語の発音を教えるワークショップを行っていて、その発表会もありました。用意していたピニャータ※に子どもたちは大喜び!ワークショップもイベントも頑張った甲斐がありました。

※ピニャータ/お菓子が入っている紙製のくす玉。叩き割って楽しむメキシコ発祥の遊び。

Q 今回のチャレンジでどんな力がつきましたか?

松井:当センターでは従来通りの学習支援を継続しながらも、学生が地域で何かをやりたいと思った時、枠にとらわれることなく使える場を提供していきたいと考えています。地域に根ざした大学ならではの、いわば活動のベースキャンプですね。

高倉:活動拠点と先生方のサポートがあったから大きな一歩を踏み出せました。学年を越えたゼミ生や地域の方々とつながることで、コミュニケーションスキルもアップしました。

髙橋:多様な意見や様々な視点に触れる機会が多く、思わぬ発見もたくさんありました。以前に比べ、モノの見方が柔軟になりましたね。

松井:大変なのは初めの一歩です。しかし、一歩踏み出せば二歩目からは自然と前に出るようになります。学生時代に仲間と同じ方向をめざし、何かをやり遂げた経験は社会に出てから必ず活きてくるはずです。

修学支援の詳細は52ページへ



KIUでやってみた! 05 SPECIAL FEATURES

夢を叶える就職支援

キャリア支援室の方の一言が、就活の軸をつくってくれた。

Q 大学生活でどんなことに取り組みましたか?

崎川:警察官になりたくて法学部へ入学しました。姜ゼミに所属し、地域の小学生に防犯啓発を行う地域安全マップ活動に取り組んできました。

三輪:ほかにも学内外で様々なことに挑戦してきたようですね。

崎川:せっかく大学に入ったので新しいことに挑戦したくて、報道部、合気道同好会、地域防災リーダー育成プロジェクト、消防団など学内で5つ、学外で3つの活動に参加していました。



▲企業や業界についてまとめたファイル。時間があればいつも見返していました。

Q 就職を決めるまでの経緯を教えてください。

三輪:崎川さんは学術奨学生として、成績もつねに上位を維持してきました。どうやって両立させてきたのですか?

崎川:勉強は優先順位をつけて短期集中で。学内外の活動は周りを巻き込むというか、頼れるところは仲間に頼りながら。いろいろなことを同時進行してきたおかげで、計画性やストレス耐性が身につきました。

三輪:公務員から民間企業へ。志望先を変更したのはなぜですか?

崎川:2年次の時、キャリア支援室の方から「崎川さんは公務員より民間企業の方が向いているかもしれない」と言われた一言がターニングポイントとなりました。以来、民間も視野に入れて就活することに。その後、初めての内定をいただき、就職するかどうか決めかねていた時に出会ったのが、地元北九州市に本社がある日本一の地図情報企業「㈱ゼンリン」でした。

Q 就活では何をどのようにアピールしましたか?

崎川:地域安全マップ活動や防災、消防団の活動など在学中に取り組んできたことは地図を用いるものばかり。大学での経験を活かせる企業はここだ!と確信しました。学生時代に力を入れたこと、いわゆる「ガクチカ」には事欠きませんでしたが、それをどう表現すれば相手に響くのかを念頭にアピールし、晴れて内定をいただくことができました。

三輪:崎川さんのように自ら就活に取り組める学生がいれば、そうでない学生もいます。キャリア支援室ではすべての学生の就活に寄り添うために、ゼミの先生と連携しながらきめ細やかなサポートを行っています。就活の不安を1人で抱え込まず、私たちを頼ってほしいですね。そして、学生たちには在学中に様々なことに挑戦して、自信を持ってアピールできる「ガクチカ」を見つけてほしいと願っています。

就職支援の詳細は48ページへ



FACULTY OF LAW

法 学 部

法律学科

［教育目標］
法的思考をベースにして
あらゆる問題に柔軟に対応できる
論理的思考力と課題解決力を獲得する



防犯など地域の問題への理解を深めたゼミ活動。ボランティア活動にも積極的に参加し、自分の成長を実感！

東丸 宙史さん
［福岡県・東海大学付属福岡高等学校出身］
法学部 法律学科 2022年卒業
［福岡県警察採用］

学び合い、助け合った4年間。グループワークを通して、周囲と連携しながら活動する楽しさを実感！

豊嶋 結衣さん
［福岡県・北筑高等学校出身］
法学部 法律学科 2022年卒業
［福岡トヨタ自動車株式会社 入社］

法学を通して身につける
論理的思考力、課題発見力、課題解決力。
社会が法学部出身者を求める理由です。



九州国際大学　法学部長
姜　信一

日常生活の中で、法を身近に感じたり意識したりする機会は少ないかもしれませんが、私たちの生活は法と密接に関係しています。
法学部というと、裁判官や弁護士、官僚をめざす人たちが進学する学部というイメージがあるかもしれません。しかし、実際には多くの法学部の学生は、民間企業や自治体、警察、消防など様々な分野に就職し、活躍しています。なぜなら、法学を学ぶことで「論理的思考力」「課題発見力」「課題解決力」などを身につけることができ、社会で広く求められる人材に成長できるからです。
本学では基本的な法学専門教育はもちろん、「リスクマネジメントコース」と「キャリアコース」を用意し、様々な実習活動を通して「地域の課題を考え、その解決を試み、実践する」という地域で活躍できる人材も育成しています。
また、資格取得支援制度を利用して宅建やFPなど各種資格の試験対策をしている学生も多くいます。さらに、法学部の学生がグローバルな視野を持つことができるように、各種留学制度を利用して海外で学ぶチャンスも用意しています。
ぜひ私たちと一緒に楽しく法学を学び、みなさんの夢を実現していきましょう。

法学部 法律学科
■ 入学者受入れの方針［アドミッション・ポリシー］（抜粋）

法学部の学びの特色はこちらから▶

【知識・技能】
①高等学校の教育課程を幅広く修得している。
②高等学校までの「国語総合（現代文）」や「英語」の履修を通じて、基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。
【思考・判断・表現】
③現代社会の問題について、知識や情報をもとに筋道立てて考え、その内容をわかりやすく表現できる。
【主体性・協働して学ぶ態度】
④クラブ活動、委員会活動や社会奉仕等を通じて、多様な人々と協働して主体的に学ぶ姿勢を身につけている。
⑤法律学の知識やリーガルマインド及び学内外での様々な体験を社会で活かしたいという目的意識と意欲がある。

SNSなどを通じて多様な情報が行き交う複雑な現代社会
法学の学びから「問題の本質を見極め、適切な解決策を見出せる人材」を育成する



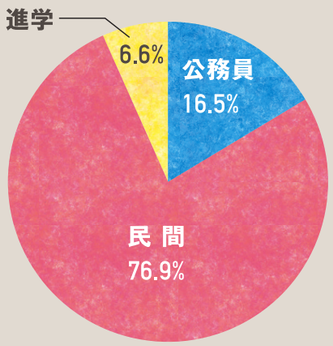
04
社会が抱える問題は、他人事ではなく、私たちに関係する「自分事」です。専門家や地域の人々との実践的な学びにより、社会とのつながりを意識しながら問題に対応できる能力を身につけます。

01
問題の本質を見極めるには冷静かつ多角的に問題を把握・検討することが必要です。履修モデルに沿った学びで、判例や文献などの調査方法・法学専門知識に基づいた論理的思考力を身につけます。

02
社会で起こっている現実の問題には、正解があるとは限りません。様々な立場の人たちが納得できる結論を導くためには、論点を見出し、情報収集・分析し、解決策を考えることが大切です。

03
自分の価値観に合うものを選びがちな今日では、他者の多様な意見に耳を傾けることが重要です。客観的な根拠に基づいた議論を通じて、より良い問題解決のヒントが得られるはずです。

就職と進路



「進路内訳（2020年度）」

法学教育を学んだ強みを生かし、社会での問題へ解決策を見出せる人材として活躍しています。進路決定者の多くが民間企業へ進みましたが、16.5%が公務員（行政・警察・消防など）として採用されました。

公務員



吉野 遼さん
桂川町役場勤務
法学部法律学科 2021年卒業

大学で学んだ問題解決力を活かして、地域に貢献します。

民間



井手 双葉さん
SNIDEL勤務
法学部法律学科 2021年卒業

多様なニーズをつかむ力をゼミで身につけました。

法学部法律学科の学びとキャリア教育

法学専門知識の修得に加え、実社会で活躍できる人材の育成を目指します。幹となる法学専門知識をベースに、リスクマネジメントコース（公共・行政）やキャリアコース（企業実務）で専門性を高め、地域連携、国際化教育と融合した分野を学ぶことができます。また、その過程で資格を取得することもできます。こうした学生一人ひとりのキャリアビジョン形成を可能にするのが、4年間の一体型ゼミ・キャリア教育体制です。



ゼミ教育　1年次から4年次までのゼミ教育を紹介

1年ゼミ（入門セミナー1・2）

2年次から本格的に専門教育科目を学ぶ準備として、広く社会問題に関わるテーマを検討します。その集大成として全ゼミ対抗のプレゼン大会を実施しています。限られた時間で要点を簡潔・的確に伝える力は、就職活動でも、社会人になっても重要なスキルの1つです。そのため、1年次から時間をかけて鍛えます。

2年ゼミ（法律学基礎セミナー1・2）

法律や政治に関する普遍的かつ重要なテーマを学びます。資料読解→レジュメ作成→論点設定→ディスカッション→レポート作成という「学びの循環」を繰り返して、確実に力を身につけます。扱う題材は各教員が専門とする話題性のあるテーマで、最新の知識に触れながら法学的なものの見方の素地をつくります。

3・4年ゼミ（専門演習A・B）

2年次までの学びを基に、法律や政治の各分野をより専門的・発展的に学びます。専門教育科目で学んだ知識を少人数ゼミで教員や仲間と議論しながら、現実社会の問題について様々な観点から検討することによって、より実践的な力、深い思考力、幅広い視点を身につけます。




Student Voice



法律学基礎セミナー
他者との意見交換が自分の成長につながる

法学部法律学科4年
藤井 梨乃さん
福岡県 戸畑高等学校出身

2年ゼミのディスカッションでは、自分の考えを整理して分かりやすく伝える力、物事を多角的に捉える力が伸びたと思います。また、事実に基づいた根拠のある情報を収集するスキルも身につきました。各ステップで理解度に合わせて丁寧に進むので、過度な負担なく学習できました。

Graduate Voice



専門演習A
地域が抱える問題・取り組みを生で体験

広島スバル自動車株式会社 入社
法学部法律学科　2022年卒業
青山 壮納眞さん
広島県 山陽高等学校出身

地域が抱える問題を考え、貢献したいと思い、3年ゼミを選びました。想像以上に難しいテーマでしたが、時には先生の助けを得ながらも自分たちの答えを出せました。オンラインの対馬実習では、対馬市役所職員の方と直接やりとりをして、対馬が抱える問題やその解決方法を考え、より深い学びにつながりました。

キャリア教育と就活サポート

1 内定者座談会
公務員合格者、企業内定者など、様々なキャリアを持つ先輩たちが語る実体験を参考にして、自分のキャリアパスを考えます。

2 筆記試験対策／自己分析・面接対策
マイナビの筆記模試や行動特性等を測るPROGテストを定期的に受験。自分の現在位置を知り、強みや特徴を可視化して、筆記試験や面接に活かします。

3 公務員受験者専用の勉強部屋（スタ場）
担当教員が受験対策や学習方法などをアドバイス。仲間の存在が刺激になり、学習のモチベーションアップにもつながります。

4 法律資格試験支援プログラム
専門教育科目内に「資格講座科目群」を設置。宅建士、行政書士、社労士などの資格取得をサポートし、就活の可能性を広げます。

その関心事 法学から考えてみませんか？



あなたが関心を持っているのは何ですか。
消費者問題?感染症?災害? それとも他の社会問題?
どんな関心事であれ、すべての社会問題は、法学からもアプローチできるのです。
法学部では、法学という「物差し」を使って、あらゆる社会問題を考えていきます。
ここにあるのは、「関心事 × 法学」のほんの一例です。
あなたのその興味や関心を、法学から考えてみませんか。



地域の衰退を法で止める

地 域×法 学

准教授 藤野 博行

自動車の普及とそれに伴う郊外化の進展により、商店街等の中心市街地は衰退傾向にあります。なぜ寂れてしまったのか。どのようにすれば賑わいを取り戻せるのか。法学はこれらの問題に対して「どのような法が必要か」（立法政策）、「今ある法を、どうすれば現状に合わせて運用できるか」（法解釈）という切り口で考えます。しかし、机上で学ぶだけでは頭でっかちな結論しか出ません。九国大ではこのような学習に加えて、地域イベントへの参加や企画を通じた活動も行います。地域の現状を感じ、机上の知識を地に足のついた学びに変えていきます。



商店街でのイベント準備



イベントでとったアンケートの集計・分析

FACULTY OF LAW

国境地域の暮らしはどうなっているのか？

国 境×法 学

教授 花松 泰倫

「国境」と聞いてみなさんはどんなことを思い浮かべるでしょうか。国と国が領土を取り合う国境紛争など、どこか暗く、危なっかしく、近づきがたいイメージをお持ちだと思います。でも、それは国境のひとつの形に過ぎません。毎年、ゼミの実習活動として長崎県対馬市を訪問し、国境地域に住む人々が国境や隣国とどのように付き合いながら生活しているのかを学びます。韓国人観光客をどのようにもてなすべきか。海洋漂着ゴミにどう対処するか。衰退する産業や人口減少とどう向き合うべきか。足を運ばなければわからないリアルな国境地域の実情を現場で一緒に学びましょう！



漂着ゴミに取り組む団体への聞き取り調査



国境地域ゆえに残された豊かな自然を満喫

コロナを理由に入国制限してもいいの？

感染症対策×法 学

准教授 西嶋 美智子

新型コロナウイルスが世界的に流行し、感染予防のために外国人の入国を制限する国が増えました。このような制限は許されるのか、考えたことはありませんか。外国人に対する差別にあたらないのでしょうか。全ての人が持つ基本的人権の侵害にあたらないのでしょうか。外国人の入国制限が許されるとして、全ての外国人の入国を一律に禁止することは許されるのでしょうか。実は、このような問いは、様々な法に関係しています。法を学べば、疑問への答えも見えてくるはず！法学の広い世界をのぞいてみませんか。





FACULTY OF LAW

なぜ悪質商法の被害は減らないのか？

消費者×法 学

助教 髙野 雄史

私たちが生活するうえで“契約”は必要不可欠ですが、SNSなどで「儲かる」「人脈が広がる」といった言葉巧みな勧誘によって契約をしてしまう悪質商法の被害は他人事ではありません。もちろん悪質商法を規制する法律はたくさんありますが、なぜ悪質商法の被害は減らないのでしょうか。法学は、社会の仕組みや人の本質について深く考え、どのようなルールが私たちの社会において適切であるかを探求する学問です。『ダマされるほうが悪い』と一方的に自己責任を押し付けるだけの社会にならないために、消費者問題の解決に何が必要か一緒に考えてみませんか。



▲北九州市立消費生活センターのホームページ



消費生活センター
▼出前講座の様子

FACULTY OF LAW

被災者のための公的な支援とは？

災 害×法 学

准教授 橋本 聖美

近年、私たちは多くの自然災害に直面し、大変な社会状況を経験しています。災害によって生活が傷んだ市民は、どのようにして元の暮らしを取り戻していくのでしょうか。このような場合、被災した市民を手助けするのも行政の役割です。自然災害によって被災者となった市民には、行政によって公的支援の仕組みが用意されており、一定の要件の下で支援金等を受け取ることができます。このように、災害という身近な事例から、行政の役割とは何か、私たちと行政の関りなどについて学びを深めることができます。



熊本地震により倒壊した家屋



役場前に設置されたボランティアセンター



その他にも 法学 の観点からこんなことが学べます！

脱炭素　SNS　LGBT　消費税　非正規労働
戦争　難民　スポーツ　社会福祉　ジェンダー

× 法 学



詳しくは「九国大法学部TV」を

Check!

さらに学びたい学生のためのコース

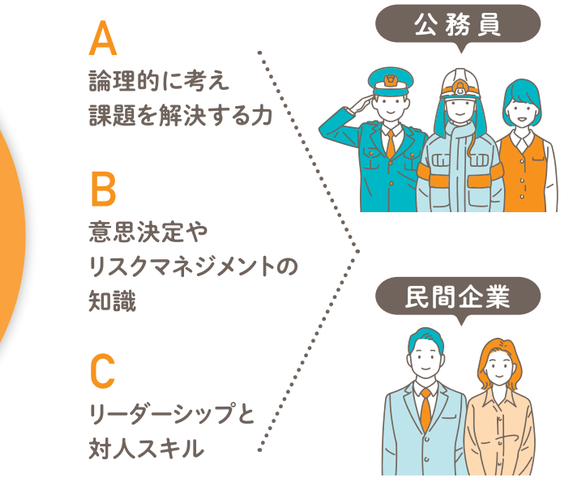
リスクマネジメントコース（公共・行政）

「危機管理」「地域協働」をテーマに現代社会の諸問題に挑む



「危機管理」の観点から公共・行政について学べる、全国的にも数少ないコースです。第一線で活躍する実務家による講義を受講したり、実際に地域の現場で行政、警察、消防などと協働で課題に取り組みます。主に公務員に関心のある学生を念頭に設計されたコースです。学内の「公務員試験対策講座」を併せて受講した多くの学生が公務員採用試験に合格しています。





Graduate Voice

花松ゼミ



大分市消防局 採用

法学部法律学科 2022年卒業

嶋津 翔太さん

（大分県 大分高等学校出身）

警察消防・地域の方との活動を通じた実践的な学び

警察消防の方や地域の方とも連携するので、知識を増やしながら、実践的な活動を通じて学びます。実習活動では、災害や犯罪に対して幅広い視点から捉えられるようになりました。また、大学近くで商店街活性化のイベントにスタッフとして参加し、地域の課題を見つけ、具体的な解決策を考えることで課題解決力を磨きました。実際に現場で活躍する方々からの話を聞くことで将来のイメージができたのは、就活において大きな刺激になりました。


北九州市消防局による救命講習


黒崎商店街の地域イベントで運営参加

さらに学びたい学生のためのコース

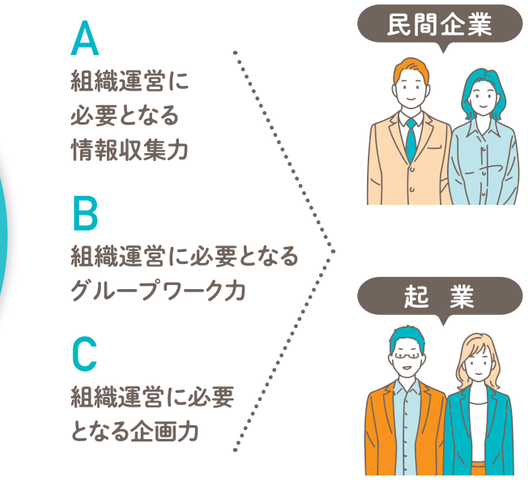
キャリアコース（企業実務）

企業組織を運営し、企業法務の実践力を身につける



キャリアコースは、民間企業への就職を目指す学生のためのコースです。コースには、一般社団法人が設置されており、コースを受講した学生は、この法人の学生社員となって、法人運営に参加することになります。参加者は、商品開発や販売といった法人運営の様々な体験を通して、企業を深く理解することができ、就職の準備活動を進めることができます。





Graduate Voice

櫻井ゼミ



株式会社アンサー倶楽部 入社

法学部法律学科 2022年卒業

神﨑 慶次さん

（福岡県 青豊高等学校出身）

商品の企画・開発、企業研究が就活の武器に

民間企業への就職を考えていたため、法人運営を学べるキャリアコースを選びました。「とまとカレー」の企画では、ターゲット層・コンセプト・パッケージなど、商品の企画・開発を体験でき、企画力や多様な視点で物事を考える力が身につきました。また、HP等から企業の事業内容・歴史・規模などを調べることで、様々な職種を知ることができました。選択肢が増え、視野が広がったことで、スムーズに就職活動ができたと思います。

とまとカレー原料提供の農園にて

パッケージ作成の様子

INTERVIEW

法律学科



法学部 法律学科4年
篠崎 百恵さん
福岡県 宗像高等学校出身

人の役に立つ仕事に興味があり、行政書士の資格取得をめざし法学部へ。菅尾ゼミで実際の判決文を読んで事件の概要を読み解くうちに、世の中には様々なトラブルがあり、すべてが法律とつながっていることを実感。地域の方々の困りごとに寄り添える公務員になりたいと思うようになりました。行政書士の資格もあきらめたわけではありません。社会人になってからも勉強を続け、いつかは夢を叶えたい。法学部での学びが、勉強し続ける姿勢を培ってくれました。



長崎県警察 採用
法学部 法律学科2022年卒業
田中 亨明さん
長崎県 佐世保南高等学校出身

警察官になりたくて法学部に入学しました。ここ数年、地元長崎では大雨による災害が頻発していることから危機管理について学べることにも魅力を感じました。採用されたら即戦力になれるよう、勉強はもちろん体力づくりも怠りませんでしたが、一番支えになったのがライバルの存在です。課題を教え合ったり、試験の点数を競い合ったり、お互いに励まし合った結果、私は警察官、彼も目標だった消防士に。一生モノの友にも出会うことができました。

法学部 法律学科 カリキュラム

	区分		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
共通教育科目	基幹教育科目群	基礎科目	○入門セミナー1 (2) ○入門セミナー2 (2) ○キャリアデザイン (2)	情報処理演習 (2)　アカデミックスキル（思考）(2)　アカデミックスキル（表現）(2)　アカデミックスキル（情報リテラシーと調査）(2)		
		外国語科目	○英語1A (1) ○英語1B (1) ○英語2A (1) ○英語2B (1)	英語リスニング・スピーキング1 (2) 英語リスニング・スピーキング2 (2) 英語リーディング・ライティング1 (2) 英語リーディング・ライティング2 (2) ※日本語3 (2)	ドイツ語Ⅰ (2) ドイツ語Ⅱ (2) 中国語Ⅰ (2) 中国語Ⅱ (2)	韓国語Ⅰ (2) 韓国語Ⅱ (2) インドネシア語Ⅰ (2) インドネシア語Ⅱ (2)	※日本語1 (2) ※日本語2 (2)
	教養教育科目群		哲学 (2) 心理学 (2) 自然科学概論 (2) データサイエンス (2) 地域連携（まちづくり）(1)	日本史 (2) 法学 (2) 健康科学 (2) スポーツ実技 (1) 地域連携（多世代交流）(1) 外国文学 (2) 日本国憲法 (2) キャリアプラン (2) キャリアプラン実践 (2)	外国史 (2) 経済学 (2) 数学と社会 (2) 地域連携（地域貢献）(1) 倫理学 (2) 人権論 (2) インターンシップ事前事後指導 (1)	日本文学 (2) 社会学 (2) 環境科学 (2) 地域連携（社会貢献）(1) 教育学 (2) 地域学 (2) インターンシップ (1)	※日本文化 (2) ※日本経済 (2)
	大学での学修の基礎となる知識やスキル、そして豊かな人間性と高い教養を身につけます。						
専門教育科目	専門科目群		○憲法1 (2) ○法律学入門1 (2) ○法律学入門2 (2)	憲法2 (2)　民法総則1 (2)　親族法 (2)　相続法 (2)　キャリア・チュートリアル1 (2)　社会実習 (1) ○法律学基礎セミナー1 (2) ○法律学基礎セミナー2 (2) 民法総則2 (2)　債権総論 (2)　物権法 (2)　担保物権法 (2)　民事訴訟法1 (2)　民事訴訟法2 (2) 刑法総論 (2)　刑法各論 (2)　刑事訴訟法1 (2)　刑事訴訟法2 (2)　行政法総論 (2)　行政学1 (2) 政治学1 (2)　政治学2 (2)　法哲学 (2)　法社会学 (2)　キャリア・チュートリアル2 (2)	債権各論1 (2) 行政学2 (2) 企業法1 (2) 税法各論 (2) 国際政治学1 (2) 外国法 (2) 知的財産法 (2) 債権各論2 (2) 行政救済法 (2) 企業法2 (2) 労働法1 (2) 国際政治学2 (2) 登記法1 (2) キャリア・チュートリアル3 (2)	地方自治法 (2) 環境法 (2) 税法総論 (2) 労働法2 (2) 国際法 (2) 登記法2 (2) キャリア・チュートリアル4 (2)
	特別講座科目群			法政特別講座1（公法）(2) 法政特別講座3（地域）(2)	法政特別講座2（私法）(2) 法政特別講座4（国際）(2)	
	リスクマネジメント科目群			リスクマネジメント入門 (2) リスクマネジメント総論 (2) リスクマネジメント実習1 (1)	リスクマネジメント実践論 (2) リスクマネジメント各論1 (2) リスクマネジメント各論2 (2) リスクマネジメント実習2 (1)	
	企業実務科目群			ビジネス実務法務論1 (2) ビジネスと簿記 (2)	ビジネス実務法務論2 (2) ビジネス実務法務論3 (2) ビジネス実務法務論4 (2) ビジネス実務法務論5 (2)	
	資格講座科目群			法職入門講座 (2) 法職基礎講座（私法1） (2) 法職発展講座（不動産法）(2)	法職基礎講座（公法）(2) 法職基礎講座（私法2） (2) 法職発展講座（公法） (2)	
	関連科目群			ミクロ経済学 (2) ビジネスとコミュニケーション (2) 国際経済学入門 (2) 国際金融論 (2)	国際社会学 (2) 海外語学実習 (2) 財政学入門 (2) 海外社会実習 (2) 租税論 (2)	金融論入門 (2)
	演習群				専門演習A (4)	専門演習B (4)
	どのような職業においても必要とされる法律学の専門的な知識を習得した上で、社会の諸問題に積極的に取り組んで解決していくための論理的思考力と課題解決力を身につけます。					

①○印は、必修科目を表す。　②（　）内の数字は、単位数を表す。　③※印は、留学生科目を表す。

■ 卒業に必要な単位

共通教育科目	基幹教育科目群	基礎科目	12単位		
		外国語科目	10単位		
	教養教育科目群		20単位		
	計		42単位		
専門教育科目				専門科目群	78単位
				特別講座科目群	
				リスクマネジメント科目群	
				企業実務科目群	
				資格講座科目群	
				関連科目群	
				演習群	
				計	78単位
				自由履修単位	4単位
合計 124単位					

■ 教員と主な担当科目

［教　授］
石崎 千景 心理学
伊藤 隆雄 税法
姜　信一 リスクマネジメント
櫻井 弘晃 親族法、相続法
神　陽子 憲法、行政法
菅尾　暁 債権法
鈴木 博康 刑法
藤　勝宣 教育学
西村 成樹 日本文学
花松 泰倫 政治学
松本 幸一 キャリアデザイン
山中 亜紀 国際政治学
吉村 真性 刑事訴訟法

［准教授］
川嶋 真由美 英語
西嶋 美智子 国際法
橋本 聖美 憲法、行政法
藤野 博行 物権法
水井 雅彦 情報処理、数学
李　春女 企業法

［助　教］
阿部 理香 労働法
高野 雄史 契約法、知的財産法

［特任教授］
権田 和雄 税法

［客員教員］
櫛井 正喜 リスクマネジメント実践論
三代 毅昭 登記法

FACULTY OF CONTEMPORARY BUSINESS

現代ビジネス学部

地域経済学科 ／ 国際社会学科



先生方との接点が多く、
密着指導を受けられた。
自分さえ頑張れば、
いくらでもチャンスはある。

オ ハンウンさん
「大韓民国出身」
現代ビジネス学部 地域経済学科 2022年卒業
「大分大学大学院 進学」

留学制度が充実しているところが魅力。
行く前から海外との距離が
近くなったと感じられる。

小茅 亜美さん
「福岡県 九州国際大学付属高等学校出身」
現代ビジネス学部 国際社会学科 2022年卒業
「韓国の大学院に進学のため準備中」

ローカルとグローバル、2つのベクトルがさし示す確かな学びのプロセス



九州国際大学　現代ビジネス学部長
村上 真理

ローカルとグローバル。現代ビジネス学部を象徴する2つのベクトルです。

もし私が、本学部における教育の成功イメージは何かと問われれば、ビジネスシーンで必須の知識を身につけること、社会人基礎力を養うこと、外国語を含めた高いコミュニケーション能力を備えること、異文化への理解や造詣を深めること・・・。こういった事柄を挙げるでしょう。その一方、学生のみなさんにとっての4年間はとても短いものです。学修過程にムリ・ムダ・ムラの生じることは許されません。それゆえ体系的な「学び」には、確たる方向性が不可欠です。それがローカルでありグローバルであるわけです。

ローカルを体現する地域経済学科には、経済・経営・地域づくり・観光ビジネス・スポーツマネジメントの5コースを設けました。そして地域を愛し、地域のためにアクションを起こせるような人材の育成に取り組んでいます。グローバルを志向する国際社会学科には英語・ハングル・国際という3コースがあり、国際社会で活躍することを想定した実践的な人づくりを展開しています。さらに、いずれのコースにおいても「現場に出向き、自分の眼で見て、疑問を解消すること」を最上位の学習体験と位置づけています。

ローカルかグローバルか。8つのうちのどのコースを選ぶのか。九州国際大学現代ビジネス学部が、みなさんにとって貴重な学びの場となることを願ってやみません。

現代ビジネス学部 地域経済学科

■ 入学者受入れの方針［アドミッション・ポリシー］（抜粋）

現代ビジネス学部の学びの特色はこちらから▶

【知識・技能】
①高等学校の教育課程を幅広く修得している。
②高等学校までの「国語総合（現代文）」や「英語」の履修を通じて、基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。
【思考・判断・表現】
③現代社会の問題について、知識や情報をもとに筋道立てて考え、その内容をわかりやすく表現できる。
【主体性・協働して学ぶ態度】
④クラブ活動、委員会活動や社会奉仕等を通じて、多様な人々と協働して主体的に学ぶ姿勢を身につけている。
⑤経済学や経営学の知識及び学内外での様々な体験を社会で活かしたいという目的意識と意欲がある。

現代ビジネス学部 国際社会学科

■ 入学者受入れの方針［アドミッション・ポリシー］（抜粋）

【知識・技能】
①高等学校の教育課程を幅広く修得している。
②高等学校までの「国語総合（現代文）」や「英語」の履修を通じて、基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。
【思考・判断・表現】
③現代社会の問題について、知識や情報をもとに筋道立てて考え、その内容をわかりやすく表現できる。
【主体性・協働して学ぶ態度】
④クラブ活動、委員会活動や社会奉仕等を通じて、多様な人々と協働して主体的に学ぶ姿勢を身につけている。
⑤国際社会科学や異文化理解の知識及び学内外での様々な体験を社会で活かしたいという目的意識と意欲がある。

地域経済学科の学びのプロセス

社会では、物事を様々な角度から考え、理解することが求められます。地域経済学科では、専門性の獲得に加え、充実した5コースで幅広い専門分野を学ぶことができます。

入学前

北九州で働きたい！



地元に貢献したい！



自分は何がしたいのかな!?



1年次





PROCESS A
いろんなことに積極的に参加しよう!!

PROCESS B
大学4年間でやりたいこと・学びたいことを考えよう



Oh!How great!

学びのポイント

打ち込める何かを見つけよう!

充実した大学生活を送るためには、具体的な目標を1つ1つ実現させていくことが必要だ。現代ビジネス学部では、そのためのサポートを全力で行っていくよ!



学びのポイント

一生モノの基礎を!

考える力、伝える力、聞く力を磨こう。1年次からグループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションに取り組みます!!



○経済学入門
○マネジメント入門

2～3年次

経済コース　経営コース　観光ビジネスコース
地域づくりコース　スポーツマネジメントコース

PROCESS A
経験が就活に活きてくるのだ!



就職活動

君は何を学ぶ!?

学びのポイント

専門性を高めよう!

コースを通じて、みなさんの夢の実現に役立つ経験・スキル・専門的な知識を獲得しよう。様々な専門分野を学び、違った角度から物の見方・考え方を身に付けよう。



学びは大学内に留まらない。
積極的に学外へ！

- 地域と連携して活動
- 商店街の活性化
- 自治体認定のボランティア活動
- 地元企業とコラボ！製品開発
- 旅行プランやイベントの企画・運営
- 全国プレゼン大会に出場

実践を通じて、自分の可能性を広げよう!

4年次～卒業へ

4年間の積み重ねを活かそう。成長した自分に自信をもって、夢の実現に向けて一歩を踏み出そう。

内定ゲットだぜ！



研究や実践の成果をカタチにしよう!!

みなさんの個性と、4年次までに身に付けたことを総動員して、世界に1つしかない「卒業研究」を完成させよう!

卒論 プロジェクト研究



晴れて卒業！

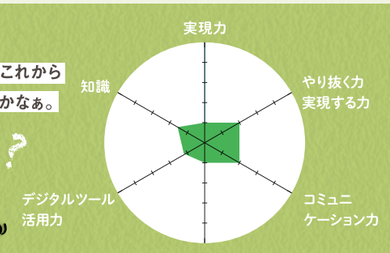


おめでとう！

入学前

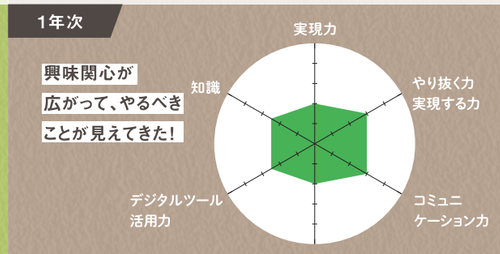
将来のために、これから何をしたらいいかなぁ。





1年次

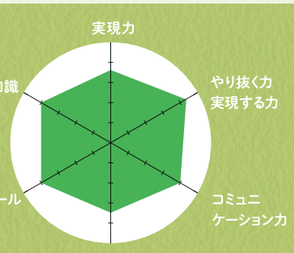
興味関心が広がって、やるべきことが見えてきた!



2～3年次

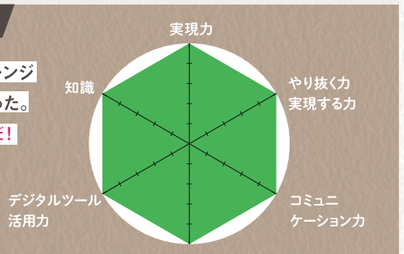
コースごとに色々な活動があるんだな。よし、やってみよう!





卒業～社会人に!!

大変だけど、チャレンジし続けてきてよかった。さぁ、社会で活躍だ!



イラスト：現代ビジネス学部　教授 松井 貴英

地域経済学科における人材育成のイメージモデル

◆地域に関する諸問題を経済学的・経営学的な知見から分析し、その解決に向けて取り組める人材を育てます。

これらキャリア科目によって、就職活動の準備を進めていきます

キャリアデザイン

キャリアプラン、インターシップ、キャリアプラン実践

就職活動

これら初年次の科目で、大学4年間での学びの基礎固めをしていきます

入門セミナー1・2
- 振り返り活動/自己認知/自己管理
- 自己表現力/プレゼン力/協働力
- 地域社会における自分像

アカデミックスキル
- 基礎的文章力
- 思考力
- 判断力

情報処理演習
- データ処理
- ITリテラシー

2・3年次で、より深い学びをしていきます

［それぞれのコースで学ぶ内容は次のとおりです］

経済コース	経営コース	地域づくりコース	観光ビジネスコース	スポーツマネジメントコース
・社会保障論	・マーケティング論	・地域づくり論	・観光マーケティング論	・コーチング論
・国際貿易論	・経営管理論	・地域経済論		・スポーツ社会学
・国際金融論	・会計学4 など	・地域づくり実習Ⅰ・Ⅱ など	・観光ビジネス論 など	など
・租税論 など				

専門演習Ⅰ・Ⅱ（2年ゼミ）

アカデミックスキル
- 専門的知識の基礎
- 問題発見力の涵養
- プレゼン力の強化
- 読解力の育成
- 文章力
- 振り返り

基礎科目・基幹科目
- 経済学入門　・マネジメント入門
- ⇓
- ミクロ経済学　・マクロ経済学
- 地域経済論入門
- ⇓
- 金融論入門
- 経営戦略論
- 会計学1・2・3
- 国際経済論入門　など

地域を支える人材を目指そう！



専門演習Ⅲ・Ⅳ（3年ゼミ）

アカデミックスキル
- 専門知識の拡充
- 問題解決力の涵養
- 読解力の深化
- 卒業予備研究
- 振り返り

Localな視点

地域の諸課題の発見と分析

Globalな視点

現代社会の経済・経営学的な理解

英語・インドネシア語・韓国語・中国語・ドイツ語

海外語学・社会実習

プラン&プラクティス（計画力・実践力と関連活動）主体的な力

卒業研究（4年ゼミ）

- ◆実習活動・コース別に行ったプロジェクトを報告書にまとめる。
- ◆専門演習で行ったフィールドワークに基づいた実証研究を論文としてまとめる。
- ◆地域の諸課題について資料を収集・分析し、考察を深めつつ解決策を探求する。



経済コース

経済を多面的、重層的に学ぶことで実践スキルを磨く。

本コースでは、ミクロとマクロ、ローカルとグローバルの双方から経済にアプローチ。加えてビジネススキルに直結する経営学も学ぶことで、現代社会で幅広く活躍できる人材を育成します。他ゼミとの活発な知的交流を通して、複数の教員から指導を受けることも可能。経済の学びを深め、多分野、複数領域にまで知見を高めることができます。

学びのポイント

point 1 経済に加えて経営学も学習。ビジネス現場の実践的スキルが習得できる。

point 2 他ゼミとの交流を通して、多領域にわたる経済の知見を高め、広い視野を獲得。

point 3 ビジネスの現場で役立つ語学や検定などの資格取得を、基礎教育センターと連携しながらサポート。

習得できる力

●経済学の知識を活かし、社会・経済の仕組みを読み解く力
- □マクロ経済学
- □社会保障論
- □経済政策論　など

●プレゼンテーション力 コミュニケーション力
- □専門演習Ⅰ～Ⅳ
- □ゼミ間交流（ポスター報告会、卒論中間報告会など）など

●長期的視点からビジネス社会を見渡せる力
- □日本経済論
- □国際金融論
- □経済史　など

PICK UP



大津ゼミ

ゼミの主役は私たち一人ひとり。
世界と地域が見えてくる。

世界を考えるためには、まず地域から

世界と地域のことを学べるゼミに入りたいと思い、国際経済がテーマの大津ゼミを選びました。学科で開かれるプレゼン大会や経済コースで行われるポスター発表会に向けて、グループ・ワークを日々頑張っています。私の班は、北九州市における多文化共生を経済的な側面からまとめました。また、フィールド・ワークとして、北九州市によるボランティアを通じて小倉城竹あかりや関門海峡キャンドルナイトなどに参画しました。世界を考えるためには地域からをモットーに、実践的な学びを深めています。大津先生は、いつも優しく的確な言葉をかけてくれるので、ゼミの雰囲気は明るく、とても楽しいです。家族のようなゼミで多くの時間を共有できていることは、留学生として貴重な経験になっています。様々な問題への関心を広め、いろいろなことに挑戦していきたいと思っています。



プレゼン大会・ポスター発表会に向けて



ゼミの仲間とグループ・ワーク



現代ビジネス学部 地域経済学科3年
マイ ティー ティエン タインさん
（ベトナム出身）

経営コース

組織を動かし、活力を与えるビジネスリーダーをめざす。

企業を構成するヒト、モノ、カネ、情報などを活用し、いかに企業を発展させていくかを考えるのが経営学の学びです。理論と実践を学ぶことで、様々な業種で力を発揮できるビジネスリーダーを育てていきます。「経営」「会計」「流通」の3分野を総合的に探究。実行力と行動力を養うフィールドワークや他ゼミ、他大学との交流も盛んです。

学びのポイント

point 1 学んだ経営学の知識を定着させる実践的なフィールドワーク。

point 2 経営学検定や日商簿記検定など就職に役立つ資格取得をサポート。

point 3 他ゼミ、他大学との知的交流が視野を広げ、向学心を刺激する。

習得できる力

●ビジネスリーダーに求められる総合力
□人的資源管理論
□ビジネスケーススタディ
□ビジネスリーダーシップ論　など

●社会人に必須のコミュニケーション力
□マーケティング論入門
□マーケティング論
□プラン&プラクティス　など

●ビジネススキルや経営ノウハウなど社会で通用する即戦力
□会計学1～4
□ビジネスデータ分析
□経営資格講座　など

PICK UP 田尻ゼミ



商品企画を通じてコスト管理や社会問題の解決を実践しよう！

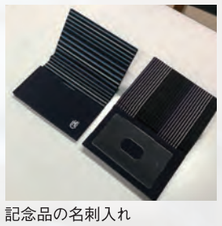
現代ビジネス学部 地域経済学科3年
長廣 海斗さん
（山口県 西京高等学校出身）



卒業記念品プロジェクトに挑戦！

商品企画やそれを通じたコスト管理に関心があり、田尻ゼミを選びました。ゼミ活動では、2021年度の経営コースの卒業生に贈る記念品づくり（名刺入れや定期券入れなどに活用できるカードケース）に取り組みました。これは、地元の名産品である小倉織の知名度向上と、障がい者雇用の改善という社会問題の解決をめざしています。まず、記念品の生地に小倉織を使用し、卒業生にその良さを知ってもらおうと考えました。また、障がい者の方に記念品を製作していただくことで、彼らが「こんな素晴らしいものをつくることができる」ということを卒業生に感じてもらい、先輩たちの職場で障がい者雇用を進めてもらえるようなメッセージを込めて贈りました。私は、この経験を生かして、将来は多様な人たちに楽しんでもらえるイベント企画の仕事に就きたいと考えています。


記念品の製作過程


記念品の名刺入れ

地域づくりコース

地域とつながり、地域に学ぶ。その発展が地域を創る力になる。

地域を元気にするためには、まず地域を知り、課題を探ることが大切です。本コースでは農村体験や地域イベントの企画運営など、体験重視、地域密着の実習を展開しています。地域と連携した活動を通して、課題解決に導く企画力や実践力を育みます。地方公務員など地域を元気にしたい、地域に貢献する仕事を希望する人に適したコースです。

学びのポイント

point 1 講義と実習で地元北九州の理解を深め、学びのベースをつくる。

point 2 地域密着型の豊富な実習で、コミュニケーション力を高める。

point 3 産業と生活、歴史と地理からエリアマネジメントまで地域を徹底して学ぶ専門科目。

習得できる力

●継続的地域活動が育む企画力や分析力、実践力
□地域経済論
□地域づくり実習Ⅰ・Ⅱ
□地域づくり論　など

●エリアマネジメントに必要な知識や手法を学ぶ
□都市とコミュニティ
□社会調査法
□中小企業論　など

●多様な人と協働できるコミュニケーション力
□地域づくり論
□地域づくり実習Ⅰ・Ⅱ　など

大学のある八幡東区で〝地域実践力〟を高めよう！

地域づくりコースは大学周辺エリアの地域連携活動（三輪ゼミ）、商店街エリアを拠点としたまちおこし活動（乗畑ゼミ）の2ゼミ体制。農業実習など両ゼミの連携活動もあります。

コロナで中止となったイベントの準備中！

今年は地域の図書館と連携し、八幡の魅力スポットとその場所に関係するお薦め本紹介を組み合わせた八幡のまち歩きマップを作成しました。一方で地域の企業などと連携した八幡駅前の歩道活用企画はコロナ禍の影響で直前に中止となりました。しかし、この苦い経験のなかで得られたものも多く、再挑戦の準備を進めています。

PICK UP 三輪ゼミ



現代ビジネス学部 地域経済学科4年
竹村 将司さん
（福岡県 若松商業高等学校出身）

地域活動の舞台裏からバックアップ！

地域の方と一緒に活動することが多いのですが、イベントなどのお手伝いだけではなく、企画や実行に向けた会議など舞台裏からしっかり関わっていきます。今年は、コロナ禍で出会いの機会が限られていましたので、地域のお祭りにコネクションづくりを目的とした交流カフェを出店しました。企業やNPOの方から連携のお話をいただき、燃えているところです。

PICK UP 乗畑ゼミ



現代ビジネス学部 地域経済学科4年
舩木 開さん
（福岡県 光陵高等学校出身）

観光ビジネスコース

学ぶ。鍛える。伸びていく。成長産業の最前線をめざす。

多くの自治体や企業が地元の観光資源を見直し、地域の魅力づくりを進めています。本コースでは「観光」を学問として学び、地域創生の可能性を探ります。課題解決型の実践的な授業により社会人基礎力を身につけ、学外活動を通して現場を体験。プロジェクトの立案から実施までを体験しながら企画力、実務能力、チームワーク力を鍛えます。

学びのポイント

point 1 基礎から専門、実践まで「観光」を学問として探究できる。

point 2 ビジネスコンテストも挑戦。積極的な学外活動で実践力を養う。

point 3 ホスピタリティに関する資格を学内で取得でき、サポート体制も万全。

習得できる力

●人の思いに応え、自らの意思も伝えられる高いコミュニケーション力
□対人コミュニケーション論
□ホスピタリティ・マネジメント　など

●新たなビジネスセンスで観光業界に新風を吹き込む起業家マインド
□観光概論
□ホテルマネジメント論
□観光ビジネス論

●地域や企業にアピールできるプレゼンテーション力
□社会調査法
□観光マーケティング論　など



PICK UP 福島ゼミ

日々成長を感じながら、大人への階段を上っていきませんか？

［左］
現代ビジネス学部 地域経済学科3年
伊藤 愛華さん
（福岡県 折尾高等学校出身）

［右］
現代ビジネス学部 地域経済学科3年
久保 なつきさん
（沖縄県 北中城高等学校出身）

車いすユーザーに新しい旅のカタチを提案

伊藤：2年次の時に車いすユーザーのためのオンライン&リアルツアー「JOY TRIP」の企画立案に取り組みました。昇降式電動車いすに乗った車いすユーザーが健常者と同じ目線で北九州を散策する様子をオンラインで配信。障がいのある方や寝たきりの方にも旅気分を楽しんでもらい、最終的には車いすユーザーと一緒にキャンプに行くという企画です。

久保：車いすユーザーのニーズを調べた時、予想と実情がまるで違っていたので驚きました。頭の中だけでは良い企画はつくれない、リアルが大事だと実感しました。

伊藤：私は企画書づくりが大変でした。福島先生からOKをもらうまで何度書き直したことか…。

久保：「大学生は大人である」というのが福島ゼミの命題です。甘えは通用しないけれど、やり遂げた時の達成感が大きくて、次のステップへのやる気も湧いてきます。

伊藤：日々成長を感じたい人は福島ゼミへ!一緒に大人への階段を上っていきませんか?

車いす学生とゼミメンバー

健常者目線で洋服選び

スポーツマネジメントコース

スポーツの躍動を、歓声と感動を、地域の力に変えていく。

スポーツ体験を将来の仕事に活かしたい。ビジネスリーダーとしてスポーツ界に貢献したい。そういった学生の願いに応えるコースです。スポーツ関連ビジネスの知識、企画力、実務能力を磨くとともに、地域のスポーツチーム・団体、自治体などと連携した様々なフィールドワークを通して実践力を培います。

学びのポイント

point 1 多彩なスポーツチーム・協会と連携したユニークな体験学習を実施。

point 2 スポーツイベントの実務を学び、プロデュース能力を磨く

point 3 社会人としての基礎も習得。就職後、即戦力をめざす。

習得できる力

●スポーツ界や企業で求められるリーダーシップとしての資質
□コーチング論
□スポーツ社会学　など

●スポーツ施設やイベントの企画運営に不可欠のマネジメント能力
□イベントプランニング
□スポーツマネジメント概論　など

●コミュニケーション力と実践的な課題解決力
□スポーツ心理学
□発育発達論　など



PICK UP 木下ゼミ

コロナに負けない！スポーツで地域交流。

現代ビジネス学部 地域経済学科4年
鶴田 祥大さん
（佐賀県 龍谷高等学校出身）

スポーツや身体活動で地域を楽しく巻き込みます！

コロナの影響で例年通り「JFAなでしこひろば（日本サッカー協会認定サッカー教室）」、「グラウンド・ゴルフ」を開催することができませんでしたが、それを逆手にとって、個人でもスポーツを楽しめる環境づくりを行っています。サッカーでは、「JFAチャレンジゲームめざせファンタジスタ!」の検定団体の認定を受け、個人のスキルアップをサポート。ゼミ生が上手くできるようにアドバイスしています。また、大学界隈の歩道を安全に気持ちよくウォーキングができるよう、北九州市より「市民花壇」、「道路サポーター」のボランティア活動の認定を受け、定期的に清掃活動や花の植え付けを行っています。今後は、地域の方がついつい歩きたくなる!ウォーキングコースを作成したいと考えています。「コロナに負けない!」を合言葉に、スポーツや身体活動を通して、地域を楽しく巻き込んでいきます。

一緒にドリブル

まずは除草作業から

卒業生INTERVIEW

地域経済学科

就活は自分を知ることから。自分の「強み」や「弱み」、「機会」や「脅威」を知って、それをどのように内定獲得につなげたか?先輩たちに聞きました。



コメント　コミュニケーション能力を磨くため学生自治会に所属。
ゼミ活動では、経済学ゼミナール連合が主催したプレゼンの全国大会に出場したことが一番の思い出。



コメント　魅力ある企業に出会えて良かった。3年次の時、「早く何とかしたい」との思いから、
4年生限定の合同面接会に潜り込んだことも・・・。でも、それが評価されたのかな。(笑)

現代ビジネス学部 地域経済学科カリキュラム

	区分	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
共通教育科目	基幹教育科目群 基礎科目	○入門セミナー1 (2) ○入門セミナー2 (2) ○キャリアデザイン (2)	情報処理演習 (2)　アカデミックスキル(思考) (2)　アカデミックスキル(表現) (2)　アカデミックスキル(情報リテラシーと調査) (2)		
	基幹教育科目群 外国語科目	○英語1A (1) ○英語1B (1) ○英語2A (1) ○英語2B (1)	英語リスニング・スピーキング1 (2) 英語リスニング・スピーキング2 (2) 英語リーディング・ライティング1 (2) 英語リーディング・ライティング2 (2)	ドイツ語Ⅰ (2) ドイツ語Ⅱ (2) 中国語Ⅰ (2) 中国語Ⅱ (2)	韓国語Ⅰ (2) 韓国語Ⅱ (2) インドネシア語Ⅰ (2) インドネシア語Ⅱ (2)　※日本語1 (2) ※日本語2 (2)
			※日本語3 (2)		
	教養教育科目群	哲学 (2) 心理学 (2) 自然科学概論 (2) データサイエンス (2) 地域連携(まちづくり) (1)	日本史 (2) 法学 (2) 健康科学 (2) スポーツ実技 (1) 地域連携(多世代交流) (1)	外国史 (2) 経済学 (2) 数学と社会 (2) 地域連携(地域貢献) (1)	日本文学 (2) 社会学 (2) 環境科学 (2) 地域連携(社会貢献) (1)　※日本文化 (2) ※日本経済 (2)
			外国文学 (2) 日本国憲法 (2) キャリアプラン (2)	倫理学 (2) 人権論 (2) インターンシップ事前事後指導 (1)	教育学 (2) 地域学 (2) インターンシップ (1)
				キャリアプラン実践 (2)	
	大学での学修の基礎となる知識やスキル、そして豊かな人間性と高い教養を身につけます。				
専門教育科目	基礎科目群	○経済学入門 (2) ○マネジメント入門 (2)	グローバル・スタディーズ入門 (2)　プラン&プラクティス (2)		
			北九州学 (2)　ビジネスと法律 (2)		
	基幹科目群		ミクロ経済学 (2)　経営戦略論 (2)　会計学1 (2)　観光概論 (2)　対人コミュニケーション論 (2)		
			○地域経済論入門 (2)		
			マクロ経済学 (2)　日本経済論 (2)　経済政策論 (2)　国際経済学入門 (2)　労働経済学 (2) 財政学入門 (2)　金融論入門 (2)　統計学入門 (2)　会計学2 (2)　会計学3 (2) 経営組織論 (2)　流通概論 (2)　企業論入門 (2)　マーケティング論入門 (2)　人的資源管理論 (2)		
				地方財政論 (2)　グローバル経済論 (2)	
	コース科目群 経済コース		経済学史 (2)　社会保障論 (2)　■国際金融論 (2)　経済史 (2)　経済数学 (2) 環境経済論 (2)　■国際貿易論 (2)		
				租税論 (2)　経済統計 (2)　応用経済学 (2)	
	経営コース			■マーケティング論 (2)　経営管理論 (2)　■中小企業論 (2) ビジネスデータ分析 (2)　■経営資格講座 (2)	
				企業論 (2)　会計学4 (2)　■国際物流論 (2) ◆ビジネスリーダシップ論 (2)　ビジネスケーススタディ (2)	
	地域づくりコース		◆地域づくり論 (2)	都市とコミュニティ (2)　◆地域づくり実習Ⅰ (2)	
				地域経済論 (2)　■社会調査法 (2)　◆地域づくり実習Ⅱ (2)	
	観光ビジネスコース		ホテルマネジメント論 (2) ◆観光プラン実践Ⅰ (2)	観光ビジネス論 (2)　観光マーケティング論 (2) ◆観光プラン実践Ⅱ (2)	
				ホスピタリティ・マネジメント (2)	
	スポーツマネジメントコース		コーチング論 (2)　スポーツマネジメント概論 (2)　◆イベントプランニング (2) 発育発達論 (2)　スポーツバイオメカニクス論 (2)		
				スポーツ社会学 (2)　スポーツ心理学 (2) スポーツ・レクリエーション指導演習 (2)	
	関連科目群		ビジネスとコミュニケーション (2)　民法総則 (2)　憲法1 (2)　法学概論 (2)		
			憲法2 (2)　国際社会学 (2)　TOEIC1 (2)　TOEIC2 (2)　Advanced TOEIC1 (2) Advanced TOEIC2 (2)　ファシリテーション実践 (2)　海外語学実習 (2)　海外社会実習 (2)		
				国際政治学1 (2)　国際政治学2 (2)　国際法 (2)	
	演習群		○専門演習Ⅰ (2) ○専門演習Ⅱ (2)		
				○専門演習Ⅲ (2) ○専門演習Ⅳ (2)	
					○卒業研究 (4)
	経済・経営の各学問領域における専門的基礎知識を修得し、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、課題発見力、課題解決力等を養成します。				

①○印は、必修科目を表す。　②(　)内の数字は、単位数を表す。　③※印は、留学生科目を表す。　④コース科目群の◆印の科目群は、当該コース所属生のみが受講できる科目を表す。
⑤コース科目群の■印の科目は、コース共通科目を表す(経済コース・経営コースは、国際金融論、国際貿易論、国際物流論、経営資格講座。経営コース・地域づくりコースは、中小企業論。地域づくりコース・観光ビジネスコースは社会調査法。)。

■ 卒業に必要な単位

共通教育科目	基幹教育科目群	基礎科目	12単位		
		外国語科目	10単位		
	教養教育科目群		20単位		
	計		42単位		

専門教育科目	基礎科目群		8単位
	基幹科目群		26単位
	コース科目群	経済コース	32単位
		経営コース	
		地域づくりコース	
		観光ビジネスコース	
		スポーツマネジメントコース	
	関連科目群		
	演習群		12単位
	計		78単位
	自由履修単位		4単位

合計 124単位

■ 教員と主な担当科目

[教　授]
池田 景子 英語
伊東 美津 英語
上坂　豪 国際金融論
男澤 智治 国際物流論
大津 健登 国際経済学
小野寺 剛 経済学入門
杉浦 政裕 マネジメント入門
田尻 敬昌 会計学
崔　錦珍 観光概論
藤　貴子 租税論
中間 信博 企業論
西山　茂 日本経済
野村 政修 環境経済論
馬場 崇豪 スポーツ実技、コーチング論
福島 規子 対人コミュニケーション論
三輪　仁 地域経済論
村上 真理 マーケティング論
山口 秋義 経済統計
楊　　川 教育学

[准教授]
小笠原 信実 マクロ経済学
川脇 慎也 外国史、経済史
木下 温子 スポーツ実技、発育発達論
新美 尚行 スポーツ実技、スポーツ社会学
西村 知晃 人的資源管理論
山本 雄三 労働経済学、ミクロ経済学

[助　教]
粟畑 恭介 地域政策論